

2024年8月27日

報道関係者各位

株式会社ベルコ

結婚式に関するアンケート調査結果

第1弾:既婚者に対する結婚式アンケート結果報告

～結婚式の主流はコロナ禍を経て、再び「挙式と披露宴」に～

人生の二大行事である「冠婚葬祭」を、互助会という助け合い事業を通じて、お手伝いしてきた株式会社ベルコ(本店:大阪府池田市、代表取締役社長:齋藤 斎、以下「ベルコ」)は、コロナ禍もあり、結婚式などの行事開催にも影響があった時期を経て、制限のない結婚式が可能となった「今」における結婚式への意識の変化等、その実態を把握すべく、既婚者のうち過去5年以内に「結婚式を挙げた方」、同「結婚式を挙げなかった方」、一方「現在未婚の方の結婚式への意識」に関するアンケート調査を実施し、合計4,338名の方から回答を得ました。

注)本アンケートでは結婚式の定義を以下の通りとして、実施。以下、「結婚式」とします。

挙式・披露宴・ウェディングパーティはもとより、親族中心の食事会のみやフォトウェディングのみも含む

これらアンケート調査結果は、今後、以下の通り、順次公表してまいります。

1. 既婚者編)「結婚式を挙げた方、同挙げなかった方」へのアンケート結果報告(8月27日公表)
2. 未婚者編)パートナーの存在と結婚式実施の意向を踏まえたアンケート結果報告(8月28日公表予定)
3. 親族・友人等の結婚式参列経験での既婚者・未婚者の意識比較報告(8月29日公表予定)

ベルコグループとしては、本調査結果が今後、結婚される方の参考になるとともに、お二人にとって、充実した結婚式を挙げていただく一助になればと願っております。

■結婚式に関するアンケート調査の概要

調査対象：全国 20歳以上 49歳以下の方に対し、①既婚者のうち、過去5年以内の結婚式の経験有無を事前に確認した後、「結婚式を挙げた方」と「結婚式を挙げなかった方」に分けて具体的なアンケートを実施、同様に②現在未婚者のうち、「パートナーの存在の有無と結婚式希望の有無」の4区分に分けて具体的なアンケートを実施

調査方法：インターネット調査

調査期間：2024年6月24日～2024年7月7日まで

調査会社：ジャストシステム(株)

回答人数：既婚者2,170名、未婚者2,168名、合計4,338名

※本調査結果の百分率表示は小数点第2位で四捨五入を行っているため、合計しても100%にならない場合があります。

上記アンケート結果報告の第1弾「既婚者に対する結婚式アンケート結果」の概要は次頁の通りです。

I.既婚者のうち、過去5年以内に結婚式を挙げた方へのアンケート結果

①結婚式の主流はコロナ禍を経て、再び「挙式と披露宴等」に

※別紙アンケート調査(既婚者編)詳細 P1 参照

- ・ 既婚者のうち結婚式を挙げた方の結婚式スタイルは、「挙式と披露宴又はウェディングパーティー(以下、挙式と披露宴等)」が全体の7割であった。これを結婚式実施時期別にみると、コロナ禍初年の2020年では、「挙式のみ」が主流となったものの、2023年以降では「挙式と披露宴等」が2019年と同等に回復している。
- ・ また、男女別でみると、「挙式と披露宴等」が男性で74.8%に対し、女性66.7%と8.1ポイントも低く、その差分としては「挙式のみ」における女性の比率が高くなっている。

②結婚式を挙げた理由は「親・親族に感謝し、喜んでもらうため」が過半数超え

※別紙アンケート調査(既婚者編)詳細 P2 参照

- ・ 結婚式を挙げた理由を聞いたところ、「親・親族に感謝し、喜んでもらうため」が過半数の51.0%と最も高く、続いて「親族・友人に配偶者を紹介するため(32.9%)」「自分たちが楽しむため(30.1%)」であった。
- ・ これを結婚式のスタイル別にみると、最も多い比率の「挙式と披露宴等」では、「親・親族に感謝し、喜んでもらうため」が59.8%に上昇する一方、「フォトウェディングのみ」では「自分たちが楽しむため」が最も多い43.8%となった。

③結婚式を挙げて良かったと思った方は84.7%と高い数値

※別紙アンケート調査(既婚者編)詳細 P2.3 参照

- ・ 結婚式を挙げた方に良かったかどうかを聞いたところ、「挙げて良かった」「どちらかと言うと良かった」の合計割合は84.7%となり、「挙げない方が良かった(どちらかと言うとを含む)」の11.6%を大幅に上回った。
- ・ 「挙げて良かった(どちらかと言うとを含む)」と回答した方の最も多かった理由は、「良い記念・思い出になった」が最も多く(59.8%)、続いて「親孝行・祖父母孝行ができた(50.2%)」であった。
- ・ さらに、結婚式のスタイル別にみると、「挙式と披露宴等」の方では、「挙げて良かった(どちらかと言うとを含む)」が88.7%となる一方、「フォトウェディングのみ」では43.7%と最も低い比率となった。
- ・ 一方、結婚式で後悔している点を聞いたところ、「後悔している点は特にない」が39.4%と最も高かったが、後悔している点で「結婚式費用が掛かりすぎた」が25.8%と最も多かった。さらに、結婚式スタイル別にみると、「挙式のみ」だった方の27.6%が「別の結婚式スタイルが良かった」と回答、また、「フォトウェディングのみ」だった方の31.2%が「結婚式費用が掛かりすぎた」との回答していた。

Ⅱ.既婚者のうち、過去5年以内に婚姻されたが、結婚式を挙げなかった方へのアンケート結果

①結婚式を挙げなかった理由の第一は「結婚式の必要性を感じていなかった」

※別紙アンケート調査(既婚者編)詳細 P4 参照

- ・ 既婚者のうち、結婚式を挙げなかった方に理由を聞いたところ、「結婚式の必要性を感じていなかった」が40.8%と最も多く、続いて「二人で話し合っただけ(25.2%)」であった。これを婚姻の時期別にみると、「結婚式の必要性を感じていなかった」とする理由は、いずれの時期でも40%前後の高い比率となっている。
- ・ 一方、コロナ禍中の2020年、2021年では「コロナ禍でそういう雰囲気ではなかった」とする理由が30%台と高くなっていった。

②改めて結婚式を挙げたいと思う方は少ない結果に

※別紙アンケート調査(既婚者編)詳細 P4.5 参照

- ・ 結婚式を挙げなかった方に「今後、改めて結婚式を挙げたいか」を聞いたところ、「挙げたいとは思わない(どちらと云えばを含む)」が59.9%と過半を占める結果となり、「挙げたいと思う(どちらと云えばを含む)」の20.2%を大きく上回った。これを婚姻の時期別にみると、直近時期の方が挙げたい比率が高まると推察されるが、コロナ禍の影響を大きく受けたと思われる2020年のみ32.6%と異なる比率となっている。

Ⅲ.将来の子どもの結婚式への思いの違い

「将来、子どもの結婚式はどうしてほしいか」も結婚式実施の有無で異なる結果に

※別紙アンケート調査(既婚者編)詳細 P5 参照

- ・ 結婚式を挙げた方、挙げなかった方の双方に「子どもが将来結婚するとき、結婚式をどうしてほしいか」を聞いたところ、結婚式を挙げた方では、「結婚式は必ず挙げてほしい」「挙げてほしいが子どもの意志は尊重したい」「子どものできる範囲で挙げてほしい」の合計比率は62.9%に対して、結婚式を挙げなかった方の同合計比率は29.2%と大きく異なる結果となった。
- ・ さらに、子どもに結婚式を挙げてほしい比率を婚姻時期との比較でみると、コロナ禍の影響があったと思われる結果が出ている。結婚式を挙げた方では、2020年と2021年婚姻時期の方で70%を超える比率となる一方、結婚式を挙げなかった方では、2020年婚姻時期の方が42.5%と他の時期より高くなっていった。

◆(株)ベルコの会社概要

商号	株式会社ベルコ
所在地	大阪府池田市空港1丁目12-10
設立	昭和44年4月3日
総資産額	3,392億円（うち株主資本金786億円）
主な事業 内容	冠婚葬祭互助会（経済産業大臣許可第5006号） 互助会加入口数:約251万
URL	https://www.bellco.co.jp/

◆ベルコグループの概要

事業ブランド	互助会・葬儀事業	結婚式・ホテル・多目的ホール	生命保険事業
関係会社 関連施設	(株)ベルコキシユウ（田辺市） (株)マリアージュインベルコ（滝川市） (株)ベルコ東山口（周南市） (株)阪南互助センター（岸和田市） (株)ベルライフ（津市） (株)ベルコ三河（豊橋市）	ホテルベルクラシック 2カ所 結婚式場 ベルクラシック他 30カ所 ウェディングチャペル 6カ所 コスチュームサロン 5カ所 多目的ホール 250カ所 ※海外ウェディングも実施	みどり生命保険(株) 2008年に内閣総理大臣 より生命保険業の免許取得 資本金100億円 総資産654億円 保有契約27.6万件

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ベルコ 広報部 TEL : 06-6850-2292

【別紙】結婚式に関するアンケート調査(既婚者編)結果の詳細

※第1弾では既婚者のうち、「結婚式を挙げた方(1,094名)と結婚式を挙げなかった方(1,076名)」に対する結婚式に関するアンケート結果である。

I.既婚者のうち)結婚式を挙げた方に対するアンケート結果

1. 結婚式を挙げた方の結婚式のスタイル

- 既婚者のうち過去5年以内に結婚式を挙げた方の結婚式スタイルは、「挙式と披露宴又はウェディングパーティー(以下、挙式と披露宴等)」が全体の7割となっており、続いて「挙式のみ(20.2%)」であった。これを結婚式実施時期別でみると、コロナ禍初年の2020年では、「挙式のみ」が主流となったものの、2023年以降では「挙式と披露宴等」が2019年と同等に回復している。

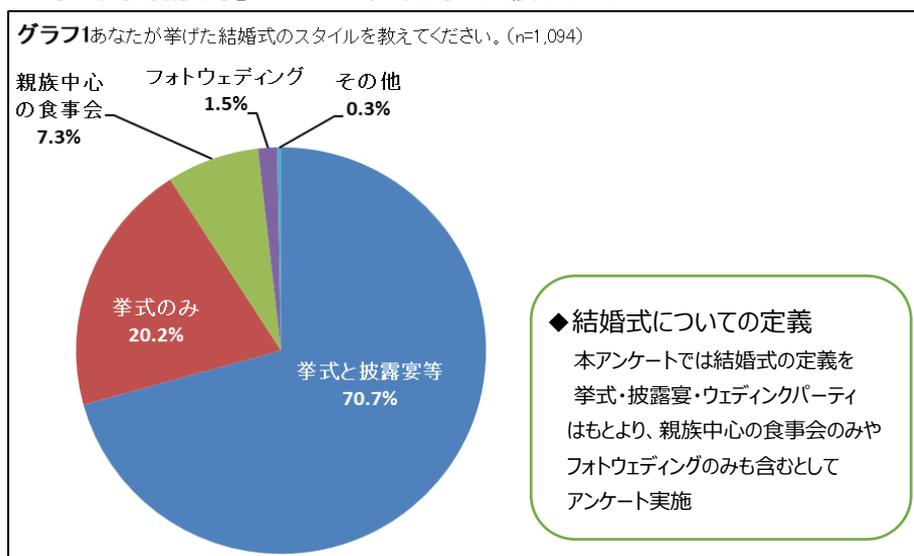


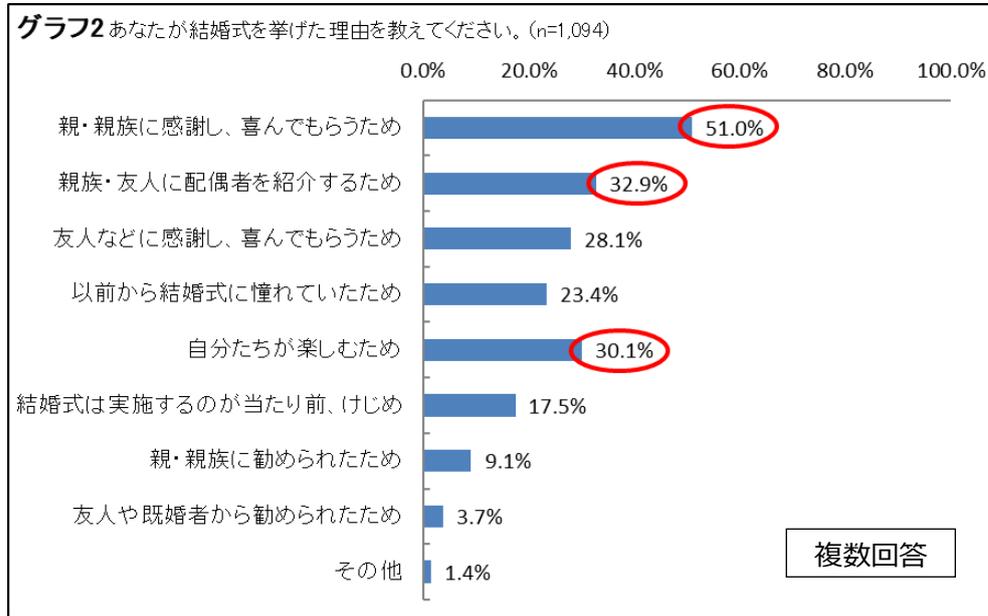
表1		合計	あなたが挙げた結婚式のスタイル				
			挙式と披露宴等	挙式のみ	親族中心の食事会のみ	フォトウェディングのみ	その他
	全体	1,094	70.7%	20.2%	7.3%	1.5%	0.3%
あなたが結婚式を挙げた時期	2019年	634	79.7%	15.1%	3.3%	1.6%	0.3%
	2020年	192	42.2%	46.9%	10.9%	0.0%	0.0%
	2021年	86	61.6%	17.4%	16.3%	4.7%	0.0%
	2022年	82	72.0%	11.0%	14.6%	1.2%	1.2%
	2023年以降	100	76.0%	11.0%	12.0%	1.0%	0.0%

- さらに、男女別でみると、「挙式と披露宴等」が男性で74.8%に対し、女性66.7%と8.1ポイントも低く、その差分としては「挙式のみ」における女性の比率が高くなっている。

表2		合計	あなたが挙げた結婚式のスタイル				
			挙式と披露宴等	挙式のみ	親族中心の食事会のみ	フォトウェディングのみ	その他
	全体	1,094	70.7%	20.2%	7.3%	1.5%	0.3%
性別	男性	548	74.8%	16.6%	6.9%	1.5%	0.2%
	女性	546	66.7%	23.8%	7.7%	1.5%	0.4%

2. 結婚式を挙げた方の挙げた理由

- 結婚式を挙げた理由を聞いたところ、「親・親族に感謝し、喜んでもらうため」が過半数の51.0%と最も高く、続いて「親族・友人に配偶者を紹介するため(32.9%)」「自分たちが楽しむため(30.1%)」であった。



- これを結婚式のスタイル別にみると、最も多い比率の「挙式と披露宴等」では、「親・親族に感謝し、喜んでもらうため」が59.8%に上昇する一方、「挙式のみ」および「フォトウェディングのみ」では、「自分たちが楽しむため」が最も多い各々32.6%、43.8%となった。

表3 複数回答		合計	あなたが結婚式を挙げた理由								
			親・親族に感謝し、喜んでもらうため	親族・友人に配偶者を紹介するため	友人などに感謝し、喜んでもらうため	以前から結婚式に憧れていたため	自分たちが楽しむため	結婚式は実施するのが当たり前、けじめ	親・親族に勧められたため	友人や既婚者から勧められたため	その他
全体		1,094	51.0%	32.9%	28.1%	23.4%	30.1%	17.5%	9.1%	3.7%	1.4%
あなたが挙げた結婚式のスタイル	挙式と披露宴等	774	59.8%	35.0%	31.9%	24.0%	30.2%	20.7%	9.9%	4.4%	1.2%
	挙式のみ	221	30.8%	30.3%	21.3%	24.0%	32.6%	10.4%	6.3%	2.3%	1.8%
	親族中心の食事会のみ	80	28.7%	27.5%	15.0%	18.8%	18.8%	7.5%	6.2%	2.5%	2.5%
	フォトウェディングのみ	16	18.8%	0.0%	6.2%	12.5%	43.8%	12.5%	18.8%	0.0%	0.0%

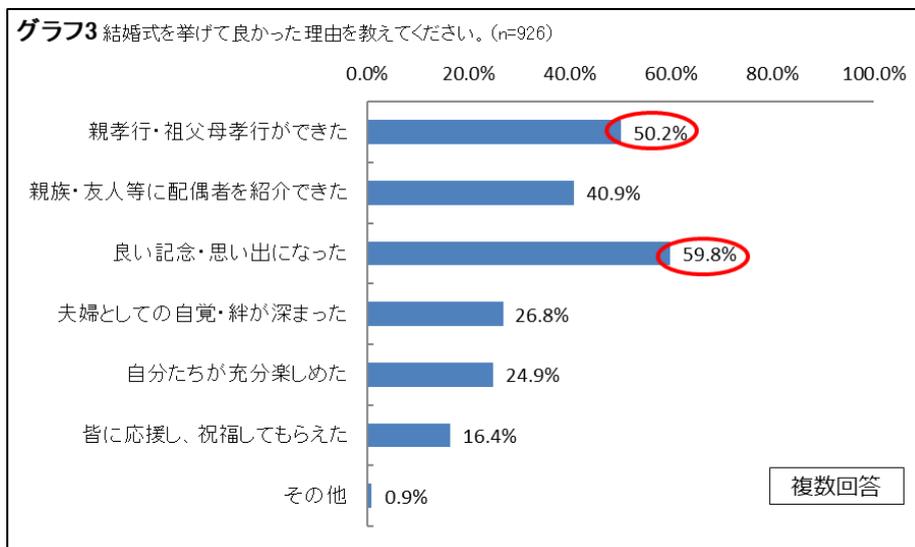
(注)結婚式スタイルで「その他」とする回答3件を除く、以下、表4、表5も同じ

3. 結婚式を挙げての感想

- 結婚式を挙げた方に良かったかどうかを聞いたところ、「挙げて良かった」「どちらかと言うと良かった」の合計割合は84.7%となり、「挙げない方が良かった(どちらかと言うとを含む)」の11.6%を大幅に上回った。
- さらに、結婚式のスタイル別にみると、「挙式と披露宴等」の方では、「挙げて良かった(どちらかと言うとを含む)」が88.7%と増加する一方、「親族中心の食事会のみ」では65.0%、「フォトウェディングのみ」では43.7%と低い比率となった。
- 特に表4の通り、「挙げて良かった」割合は、「フォトウェディングのみ」から「挙式と披露宴等」に順に上がっていき、逆に「挙げない方が良かった」割合は、「挙式と披露宴等」から「フォトウェディングのみ」へと高くなっている。

表4		合計	結婚式を挙げて良かったですか					挙げて良かった比率
			挙げて良かった	どちらかと言えば挙げて良かった	どちらかと言えば挙げて良かった	挙げてない方が良かった	特になし、わからない	
全体		1,094	52.3%	32.4%	8.2%	3.4%	3.7%	84.7%
あなたが挙げた結婚式のスタイル	挙式と披露宴等	774	60.1%	28.6%	5.7%	2.6%	3.1%	88.7%
	挙式のみ	221	37.1%	43.9%	12.7%	2.7%	3.6%	81.0%
	親族中心の食事会のみ	80	27.5%	37.5%	17.5%	11.2%	6.2%	65.0%
	フォトウェディングのみ	16	12.5%	31.2%	25.0%	12.5%	18.8%	43.7%

- ・「挙げて良かった(どちらかと言うとを含む)」と回答した方に理由を聞いてみると、最も多かった理由は、「良い記念・思い出になった」が最も多く(59.8%)、続いて「親孝行・祖父母孝行ができた(50.2%)」「親族・友人等に配偶者を紹介できた(40.9%)」であった。



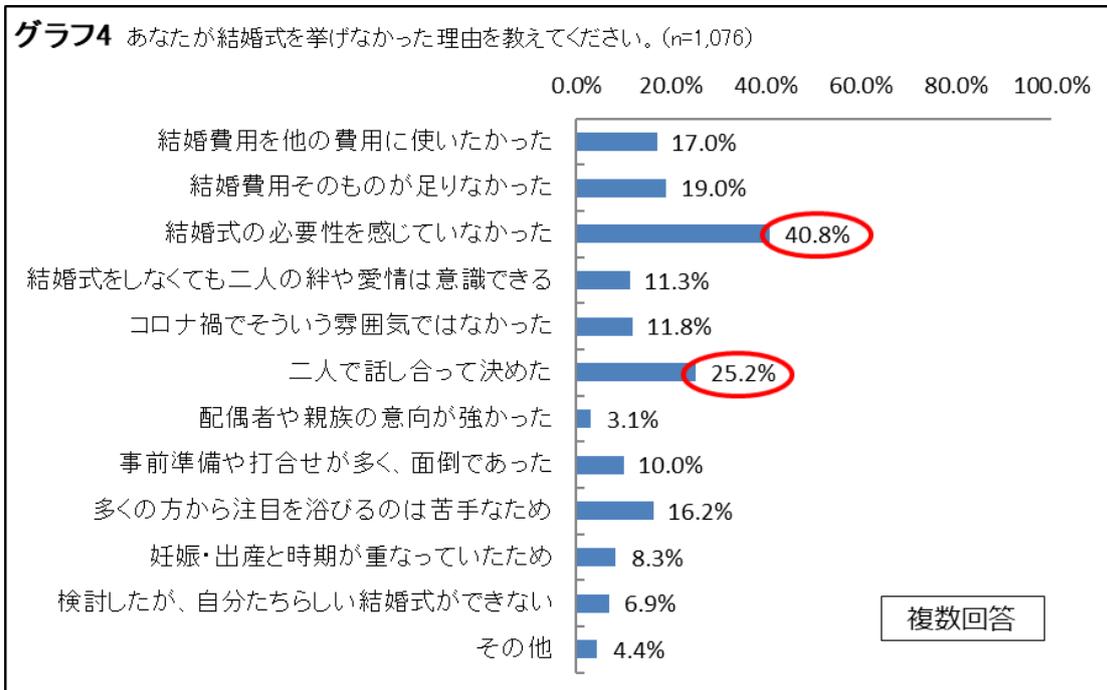
- ・一方、結婚式で後悔している点を聞いたところ、「後悔している点は特になし」が 39.4%と最も高かったが、後悔している点で「結婚式費用が掛かりすぎた」が 25.8%と最も多かった。
- ・さらに、結婚式スタイル別にみると、「挙式と披露宴等」では「後悔している点は特になし」が 4 割を超える一方、「挙式のみ」だった方の 27.6%が「別の結婚式スタイルが良かった」と回答、また、「フォトウェディングのみ」だった方の 31.2%が「結婚式費用が掛かりすぎた」との回答となっている。

表5		合計	結婚式を挙げて、または結婚式で後悔している点									
			後悔している点は特になし	別の結婚式スタイルが良かった	結婚式場(会場)選びが良くなかった	プログラムの内容が良くなかった	結婚式費用が掛かりすぎた	事前にもっと確認・検討すべきであった	事前準備や打合せが多く、面倒であった	コロナ禍だったのに、満足できる状況になかった	自分たちらしい結婚式にならなかった	その他
全体		1,094	39.4%	18.2%	14.4%	11.8%	25.8%	13.2%	10.8%	6.1%	4.8%	1.3%
あなたが挙げた結婚式のスタイル	挙式と披露宴等	774	42.2%	16.0%	12.1%	10.9%	27.4%	13.6%	11.8%	6.8%	5.7%	1.6%
	挙式のみ	221	32.1%	27.6%	18.6%	15.4%	23.5%	11.8%	8.6%	5.4%	1.4%	0.5%
	親族中心の食事会のみ	80	32.5%	16.2%	25.0%	11.2%	16.2%	13.8%	7.5%	1.2%	6.2%	0.0%
	フォトウェディングのみ	16	37.5%	6.2%	18.8%	12.5%	31.2%	12.5%	6.2%	6.2%	6.2%	0.0%

II.既婚者のうち)結婚式を挙げなかった方に対するアンケート結果

1. 結婚式を挙げなかった理由

- 既婚者のうち過去5年以内で婚姻されたが、結婚式を挙げなかった方に理由を聞いたところ、「結婚式の必要性を感じていなかった」が40.8%と最も多く、続いて「二人で話し合っただけ(25.2%)」であった。



- これを婚姻の時期別にみると、「結婚式の必要性を感じていなかった」とする理由は、いずれの時期でも40%前後の最も高い回答比率となっている。一方、コロナ禍期間中の2020年、2021年では「コロナ禍でそういう雰囲気ではなかった」とする理由が30%台と高くなっていた。

表6 複数回答	合計	あなたが結婚式を挙げなかった理由												
		結婚費用を他の費用等に使いたかった	結婚費用そのものが足りなかった	結婚式の必要性を感じていなかった	結婚式をしなくても二人の絆や愛情は意識できる	コロナ禍でそういう雰囲気ではなかった	二人で話し合っただけ	配偶者や親族の意向が強かった	事前準備や打合せが多く、面倒であった	多くの方から注目を浴びるのは苦手なため	妊娠・出産と時期が重なっていたため	検討したが、自分たちらしい結婚式ができない	その他	
全体	1,076	17.0%	19.0%	40.8%	11.3%	11.8%	25.2%	3.1%	10.0%	16.2%	8.3%	6.9%	4.4%	
あなたが婚姻された時期	2019年	626	18.7%	17.4%	39.8%	9.1%	5.3%	26.7%	3.7%	9.4%	13.7%	7.0%	8.5%	5.0%
	2020年	132	9.1%	25.8%	46.2%	16.7%	31.1%	21.2%	3.0%	10.6%	18.9%	9.1%	3.8%	1.5%
	2021年	116	12.1%	13.8%	47.4%	18.1%	30.2%	26.7%	3.4%	9.5%	19.0%	11.2%	3.4%	2.6%
	2022年	77	24.7%	15.6%	40.3%	13.0%	19.5%	26.0%	2.6%	10.4%	24.7%	5.2%	3.9%	3.9%
	2023年以降	125	16.8%	26.4%	34.4%	9.6%	2.4%	20.0%	0.0%	12.8%	17.6%	12.8%	7.2%	6.4%

2. 改めて結婚式を挙げたいか

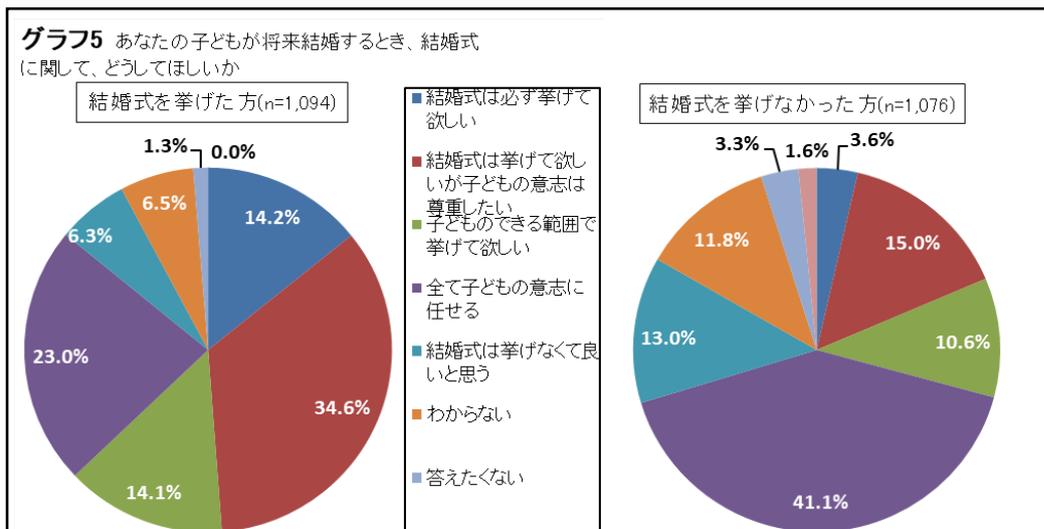
- 結婚式を挙げなかった方に「今後、改めて結婚式を挙げたいか」を聞いたところ、表7の通り、「挙げたいとは思わない(どちらと言えばを含む)」が59.9%と過半を占める結果となり、「挙げたいと思う(どちらと言えばを含む)」の20.2%を大きく上回った。これを婚姻の時期別にみると、直近時期の方が挙げたい比率が高まると推察されるが、コロナ禍の影響を大きく受けたと思われる2020年のみ32.6%と異なる回答比率となっている。

表7	合計	今後、改めて結婚式を挙げたいか							
		挙げたいと思う	どちらかと言えば挙げたいと思う	挙げたいと思わない	どちらかと言えば挙げたいと思わない	特になし、わからない	挙げたいと思う比率	挙げたいと思わない比率	
全体	1,076	7.0%	13.2%	36.7%	23.2%	19.9%	20.2%	59.9%	
あなたが婚姻された時期	2019年	626	5.1%	10.2%	37.9%	22.2%	24.6%	15.3%	60.1%
	2020年	132	9.1%	23.5%	34.1%	21.2%	12.1%	32.6%	55.3%
	2021年	116	6.0%	13.8%	45.7%	27.6%	6.9%	19.8%	73.3%
	2022年	77	10.4%	11.7%	35.1%	31.2%	11.7%	22.1%	66.3%
	2023年以降	125	12.8%	17.6%	26.4%	21.6%	21.6%	30.4%	48.0%

Ⅲ. 既婚者全員に「将来、子どもの結婚式への思い」を聞いたアンケート結果

「子どもには結婚式を挙げてほしい」という比率に結婚式実施の有無で異なる結果

- 結婚式を挙げた方、挙げなかった方の双方に「あなたの子どもが将来結婚するとき、結婚式をどうしてほしいか」を聞いたところ、結婚式を挙げた方では、「結婚式は必ず挙げてほしい(14.2%)」「挙げてほしいが子どもの意志は尊重したい(34.6%)」「子どものできる範囲で挙げてほしい(14.1%)」の合計比率は 62.9%に対して、結婚式を挙げなかった方の同合計比率は 29.2%(同 3.6%+15.0%+10.6%)と大きく異なる結果となった。



- さらに、子どもに結婚式を挙げてほしい比率を婚姻時期との比較でみると、コロナ禍の影響があったと思われる結果が出ている。表8の通り、結婚式を挙げた方では、2020年と2021年婚姻時期の方で70%を超える比率となる一方、結婚式を挙げなかった方では、2020年婚姻時期の方が42.5%と他の時期より高くなっていった。

表8		結婚式を挙げた方		結婚式を挙げなかった方	
		合計	子どもに結婚式を挙げて欲しい比率	合計	子どもに結婚式を挙げて欲しい比率
全体		1,094	62.9%	1,076	29.2%
あなたが婚姻または結婚式を挙げた時期	2019年	634	56.9%	626	26.2%
	2020年	192	71.8%	132	42.5%
	2021年	86	75.5%	116	29.3%
	2022年	82	67.0%	77	22.1%
	2023年以降	100	69.0%	125	34.4%

以上